

Rotary International District 2820

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2022-23

第 02614 号 発行日 令和 4 年 11 月 2 日



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



イマジン
ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ R.I 会長

本日のプログラム

祝賀例会

次週のプログラム

外部卓話 R財団出前卓話
地区委員 軽部守彦氏(下妻RC)

会長／潮田武彦 副会長／早瀬浩一 幹事／神山芳子 会長エレクト／宮田憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール(〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎ 0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2996回 2022/10/30(日)

地区大会開催される

10月29・30日のノバホールにて2022-23年度の地区大会が開催されました。川井郁子ヴァイオリニストによる記念公演、そして、会場をホテル日航つくばに移して3年ぶりに大懇親会も開催され、大変盛り上がった地区大会となりました。

当クラブの新井和雄直前ガバナーにガバナー特別表彰、功労賞が贈られました。





前々例会報告 第2995回 2022/10/12(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

趙 龍 賢(チョウ・ヨンヒョン) 米山奨学生
中島 雅 純 様(つくば学園R A C)

会 長 挨 拶 潮田 武 彦 会長

このところ、急激に肌寒くなり、秋本番とともに、冬の訪れがもうそこまで来ているかのような気候です。みなさま、季節の変わり目、体調管理に十分ご注意ください。

本日のお客様は、米山奨学生の趙龍賢(チョウ・ヨンヒョン)さんです。

10月は、地域社会の経済発展月間と米山月間となっております。卓話の時間で、趙さんの学業の様子をお話しいただきます。趙さん、よろしくお願ひします。

米山月間といえば、神山幹事と宮田さんと一緒に三島の米山梅吉記念館のことを思い出します。確かに創立50周年の時だったと思います。改めて、米山梅吉さんの足跡と日本のロータリークラブ設立の足跡を読み返してみました。東京ロータリークラブを創設したのは、米山梅吉さんが47歳の時、日本初のロータリー会員である三井物産の福島喜三次(ふくしまきそうじ)さんがダラスでの出会いがきっかけで、その後、当時、福島さんが所属していたダラスロータリークラブからの依頼をうけ、日本初のロータリークラブである東京ロータリークラブを設立したことでした。初代会長に米山梅吉さん、初代幹事に福島喜三次さんが就任されました。

1905年2月23日にシカゴで誕生したロータリクラブは、誕生から急速に拡大していく、15年後の東京ロータリークラブ設立の時の登録番号は、855番ということで、当時のロータリークラブの世界中での急拡大には驚きました。また米山梅吉さんは、47歳の働き盛りの時に、「新隠居論」という文章を書かれ、そこには、「西洋の隠居は引退することなく、隠居してなすべきしごとを見出す。隠居した人は今までの職務に

忙しくてできなかったことをみつけ、何か社会公衆のために奉仕する。」ということが書かれていたそうです。それを自ら実践していったのが米山梅吉さんであり、その活動の中心の一つがロータリークラブだったとのことです。まさしく、日本のロータリーの奉仕の精神がここから発展してきたのだなと理解できました。

最後に、先週の例会で、表明することを忘れてしまい、皆様には申し訳なかったのですが、改めまして、役員並びに理事選出規定第4条3項にもとづき、2024-25年度のクラブ会長の立候補を本日より、1週間受け付けます。立候補の意思がある方は、私、もしくは、神山幹事にお申し出ください。

それでは、本日もよろしくお願ひします。

幹 事 報 告 神山芳子 幹事

○11月例会日程は、持ち回り理事会終了後に報告予定

○11月例会から、食事ドレスコードを含み通常とする

○大野ガバナー事務所より

- ・ 今月のレート 145 円
- ・ 新規事務員さん就任挨拶文受理
- ・ 地区大会チラシ配布

○母子島遊水地クリーン作戦の案内

日時 令和4年10月23日(日) 9:00 集合

場所 遊水地舗装駐車場

※雨が強い場合は中止

- ・ 作業しやすい服装・長靴をお勧めいたします



新井和雄
直前ガバナー
第2820地区より
広報委員会委員長
委嘱状受理



4つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

卓 話

チョウ・ヨンヒョン 筑波大学韓国留学生会長

CHO YONG HYUN



Future activities
Professional stations
At Bosch since
Place of residence

現在、proudを
持っている仕事
Being a counselor in Korean
Student Council of Japanese
universities

Become a global engineer who can solve global
warming problem in power electronics field
Power electronics

August 2nd,2022

Tsukuba-si, Ibaraki-ken

好きな元素
Carbon(C)

今後学びたいスキル
Programming

自分を単語で紹介すると

Sporty

Warm-hearted

Responsible



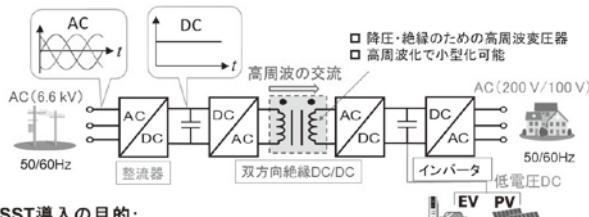
Solid-State Transformerに向けた 超高耐圧SiC-MOSFETの特性評価

パワーエレクトロニクス研究室 修士1年 CHO YONG HYUN



Solid-State Transformer (SST)とは

配電用の商用周波数変圧器を半導体化することが提案・研究されている。



SST導入の目的:

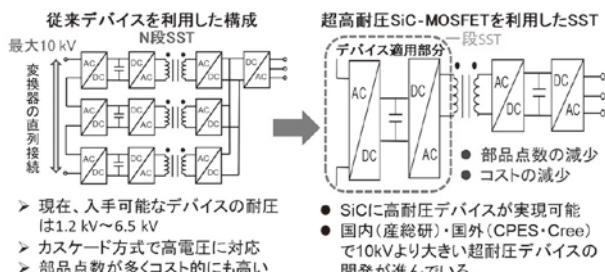
- 受電設備の小型化
- 大容量のEV充電器・PV(太陽光発電)の高圧配電網への直接連系
- 電力品質の向上(電圧安定化・瞬低対策...)



超高耐圧デバイスを用いた提案構成

SST実現のための課題:

- SSTの変換器入力に最大10 kV($6.6 \text{ kV} \times \sqrt{2}$)の電圧がかかる



- 現在、入手可能なデバイスの耐圧は1.2 kV~6.5 kV
- カスケード方式で高電圧に対応
- 部品点数が多くコスト的にも高い



ロータリー の目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を実践すること；
- 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

筑波大学 超高耐圧デバイス向け小型パッケージ

パワーモジュール



超高耐圧デバイス向け小型パッケージ	
※ 産経研で開発	
V _{DS} (定格電圧)	13 kV
R _{DS(on)} (オン抵抗)	0.9Ω
最大放熱能力	約10 W

- 冷却性能に優れる
- 体積: 小
- 実装に工数がかかる

- 体積: 大
- プリント基板に実装可能
- 冷却性能が悪い(=大電流が流せない)

- ✓ SSTの容量は10~50 kW程度
- ✓ 変換電圧が高いため、電流は小

デバイスに流れる
電流は数A

SSTの想定容量ならば小型パッケージの採用が可能⇒SSTのさらなる小型化

筑波大学 研究目的

研究の目的

- ✓ SSTの絶縁DC/DC変換のステージに適用した場合の損失・デバイス個数等を計算し、実現可能性を示す。

実施内容

- ✓ 寄生容量の測定、ソフトスイッチング(ZVS)であることを考慮した測定結果によるスイッチング損失の推定
- ✓ 試設計による損失、発熱の試算から実現可能なスイッチング周波数を求める。
- ✓ 実機回路を利用した当該デバイスのスイッチング損失の評価

スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

►潮田 武彦さん つくば学園R A C 中島雅絵さん、米山獎学生 趙龍賢さん、ようこそ下館R Cへ。趙さんの学業の様子などお聞きできること、楽しみに来ました。本日の卓話、宜しくお願ひします。

►新井 利平さん 米山獎学生 チョウ・ヨンヒョンさん、ようこそいらっしゃいました。

►松浦 真也さん 米山獎学生 チョウ・ヨンヒョン様、本日はようこそお出で下さいました。宜しくお願ひ致します。

本日の合計 5,000 円 累計 249,000 円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
24	12	7	1	4